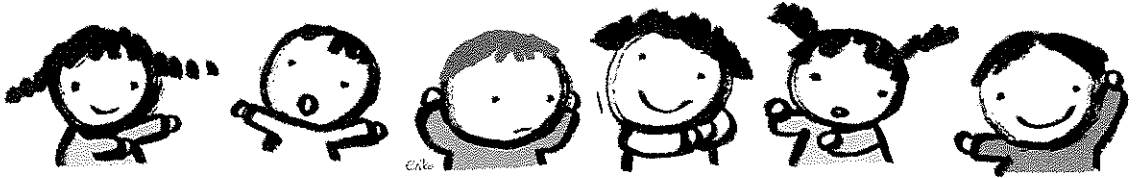


2024年度

こどもニュース

No. 9

9/12 発行



【2学期が始まりました！】



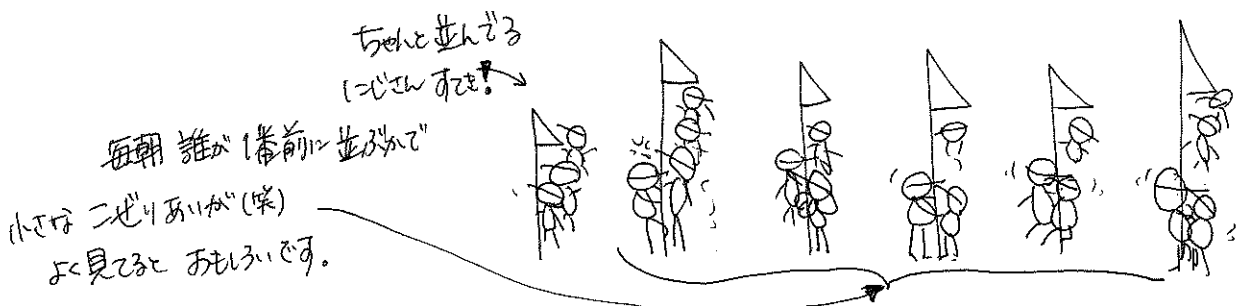
暑かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。9月も残暑が厳しいという予報通り、先週1週間も35度を超える猛暑日ばかりでこども達の体調管理に気を使いました。

まだ暫くは食中毒対策として全員冷温庫でお弁当を冷やして保管します。お弁当に太めのバンドをかけ、大きく記名するなどご協力をお願いいたします。

始業礼拝後の保護者でもお話ししましたが、この気候変動に対応する新しい対策が必要と考えています。ミストシャワーやミスト付き扇風機なども導入しましたが、基本は生活習慣を整え、元気な身体と気持ちで登園できる事です。しっかりと食べ、眠り、起きて思いっきり遊べるように生活を整えましょう。

5日(木)からは朝の体操も始まりました。水曜日を除く4日間、毎朝9時から「朝のテーマ♪」がかかり、園庭の指令台の前に並べたクラス旗の前にみんなで並び体操をします。2列で並ぶのですが、1列は年長さんと年少さんで年長さんが間に年少さんを挟み、並び方などを教えてくれます。もう1列は年中さん。もうちゃんと並べるので自信满满です。毎日いろいろな体操を楽しみながら、少しずつ運動会に向けても気持ちを高めていきたいと思っています。

子ども達にとって朝のスタートは大事です。「朝のテーマ♪」が始まるまでにお仕度を終わらせ、並べるように、今学期も余裕を持って登園しましょう。



【父母の会バザー2024 において】

いよいよ「2024 年度＊金城学院幼稚園父母の会バザー ～えほんのせかいでたのしもう～」の開催が近づいてきました。これまでのご準備に心から感謝申し上げます。

幼稚園のバザーは1974年に始まりました。開園して3年目から今年度まで、脈々と守ってまいりました行事です。長年、バザー委員さんを中心に会員の皆さまと幼稚園が手を携えて開催されてきましたが、その目的には収益だけにとらわれるのではない「会員相互の親睦」と日頃お世話になっている「地域への奉仕」という願いがありました。子ども達にとっては「こどもマーケット」などで実際にお買い物をする経験、また年長児中心にお店番をする経験、年によっては「ステージやりたい!」と表現する経験など、保育の一環としても大事な行事の一つです。

同時に卒園生のお店や卒園生ボランティア、卒園児保護者による「ママポンズ」の公演、支える会ブースなどがあり、多くの卒園生親子、園に繋がる皆様との再会の場でもあります。バザー前日には園の保護者の同窓会組織「支える会」の皆様による託児のご協力も忘れてはいけません。こうして園に関係するたくさんの方々の「協働」により実現する、まさに保育目標である「愛され、育ちあう」ということを実感、実践する日として守られてきたのです。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大の3年間は、長年続いてきた幼稚園のバザーの「開催方法」にも大きな影響を受けました。準備段階での父母の会室や会議室の利用制限、当日の分散開催、人数制限……。そのような困難な状況下でも「子ども達のために」と工夫しバトンをつなげてくださったことで、昨年度は4年ぶりにほぼ以前と同じような規模での開催となり今年度へと引き継がれて参りました。本当にありがとうございます。素晴らしい事に毎年、委員さんのアイデアやそれぞれお持ちの賜物によってバザーのテーマや雰囲気が違い、その年の持ち味を活かした一日になる事も本当に感動します。

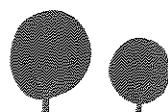
当日は会員の私たち一人ひとりが役割を担いつつ、楽しみ、関わりあう一日にいたしましょう。子ども達にとっても皆様にとっても神様に守られ、楽しい一日になりますように。

今回のこどもニュースは子ども達のバザーへの取り組みの様子です!

バザーでのお買い物や準備の体験、また有志によるステージ発表の経験などが、その後の遊びの中に再現されていくことを楽しみにしています。

児玉 芽 

年長 あつまり



☆自画像を描いてみたよ!

バザーの時には毎年、年長児の自画像がエントランスに飾ってあります。今年度の年長さんも自画像に挑戦してみました。絵を描く前から年長児には「宿題」がありました。それは鏡が必要なことを自分で おうちの方に伝えるというもの。キャンプを通して、自分のものを自分で準備する経験をした子どもたち、今回も「あつまりで鏡を使う」「自分の顔を見て絵を描く」ことを自分のこととして捉え、おうちの方に伝えてくれたようです。

いつもの絵とは一味違う「リアル」な絵を描いてみました。よく観察して、紙に写していくことができるのは、年長になり、一つのことにじっくり取り組むことができるようになったから。鏡を見ながら…顔の形は？目の大きさは？鼻はどんな形？自分の顔をじっくり見ながら描いていきます。口も眉毛も一本の線じゃない！ いつもとは違う描き方に頭を悩ませる子もいました。「こんなところにほくろがある」「唇にも線がある」「目の下にもまつげがある」「まゆげってここにあるのか…」と様々な発見をしていました。できあがった絵は十人十色、もちろん同じ顔をしている子は一人もいません！ ちゃんとその子、その子の雰囲気を感じ取れる、そんな自画像が出来上がりました。

バザー当日はエントランスにみんなの自画像を飾りますので、お楽しみに!!

☆幼稚園ブースでお店番のお手伝いをします!

年長のあつまりで、バザーの日に年長さんだけ特別にお店番ができることを伝えると「やったー!」「やりたいね!!」など近くの友だちと喜び合ったり、嬉しそうな表情をしている子がたくさんいました。お店番をしたい子は、昼食後、先生に申し出るよう伝えました。どれぐらいの子が来るかな?と待っていましたが…。それほど希望者はいませんでした。今年の年長さんは買う方が好きなのかな??

バザー当日、有志の年長さんが、幼稚園ブースで「いらっしゃいませ～」と可愛い店員さんとして頑張ります!みなさん是非買いに来てください!!



& AKI

年中あつまり

幼稚園での生活も2年目以上になる年中さん。「9月といえど？」という問いかけに、「遠足!」「水族館に行くんだよね」「バザー!!」「買い物ができるんだよ!」とこれから起こることを楽しみにしている姿がありました。

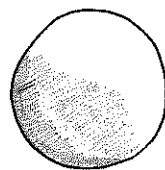
年中あつまりでは、“バザー=幼稚園がお店屋さんになって物が買える”からさらにもう一歩……、幼稚園がお店屋さんになって楽しいだけでなく、皆が買い物したお金が幼稚園の為や困っている人の為に使われることも話しました。へえ……、と真剣に聞いている年中さんが印象的でした。そして、そのバザーに向けて、年中さんも何か準備がしたいねと、飾り(ガーラント)を作ることになりました。

バザーに向けて…

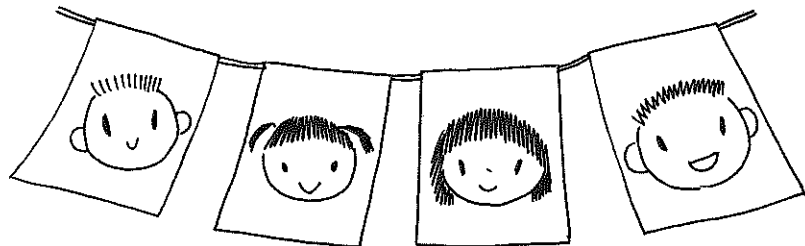
自分の事が第一だった年少さんの時とは違い、年中さんになると年長さんの動向も目に耳に入ってきます。クラスの先生が年長さんに伝えているのを聞いているので、「どうやら、年長さんはバザーの準備のために鏡が必要らしい……」「鏡を使って、絵を描くらしい……」ということも年中さんは知っています。鏡という普段の幼稚園にはない、特別なアイテムを持つ年長さんに対して、憧れの視線を向けている子も……。

そこで、「年長さんは、鏡を見ながら自分の顔を描いて、バザーの時に飾るんだって。年中さんも描いてみない?」という保育者の言葉に、「いいねえ!!」という言葉が返ってきました。

しっかり塗り込んで描くこと、薄い色から塗り込まないと色が混ざってしまうこと、顔を切るときには耳や髪の毛を切り落とさないように避けて切ること……。七夕製作の時にも顔を描くことはしているので、子どもたちはよく知っています。自信を持って、伸び伸びと描いている姿がありました。髪型も自分なりにこだわって描いていました。



きっちり
塗り込んでます!
流石

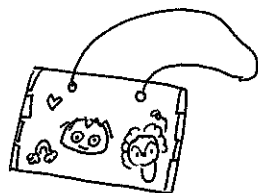


ワスカラーの台紙に
貼った
ガーラントです!!

できあがったガーラントは、バザー当日の幼稚園のどこかに飾ります。どこにお子さんのがあるのか、お買い物を楽しみながら探してみてくださいね!

(ゆか.)

年少あつまり



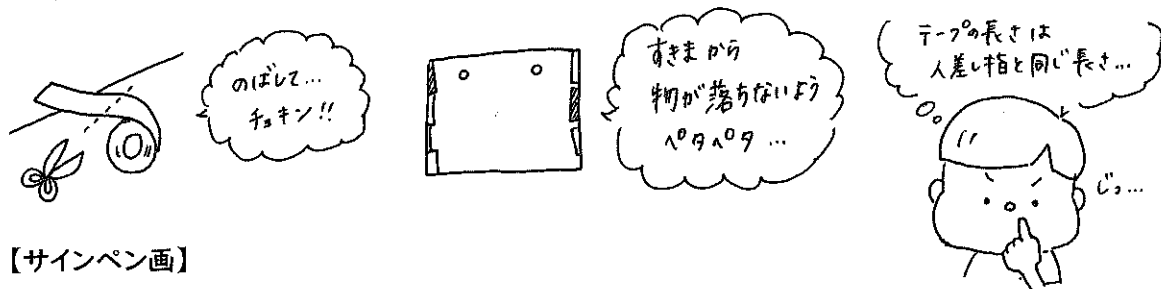
バザーに向けて素敵な《エコバック》を作りました！

「バザーの日は、幼稚園がお店屋さんになるよ。」と伝えると大喜び。「お買い物には何が必要かな？」と聞くと、「ショッピングカート」「お金」「買い物かご」「買い物袋」と答えてくれました。

【ビニールテープ貼り】

ビニールテープの端を机に貼り、少し伸ばしてからはさみでチョキンっ！切ったテープを、折り返してぺたっ！エコバックから物が落ちないように、丁寧に貼りました。

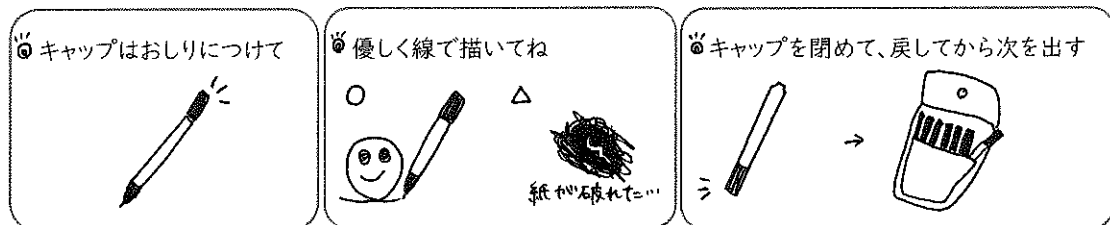
伸ばしたテープを持ちながらはさみで切ったり、テープを表面に半分だけ貼って、折り返し裏面にもう半分を貼ることが難しかった様子。子どもたちは先生に助けを求めつつ、一生懸命頑張って作っていました。テープの色にこだわりがある子や、ビニールテープを何枚か切ってから一気に貼る子、ビニールテープを慎重に伸ばし切って貼る子など個性が出ていました♪



【サインペン画】

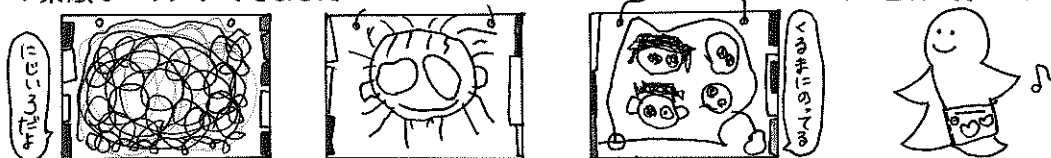
＊サインペンを使ってみよう！

クレパスで思いっきり描くことを経験して、楽しんできた年少さん。2学期に入り、あつまりでもサインペンデビューしました！ぎゅっと力を入れると先が潰れたり、紙が破れたり、キャップを閉めないで乾いたり、キャップがコロコロどっか行っちゃった～！なんてことも。使い方をマスターすればとってもきれいな色が出るサインペン。ぜひ使いこなしてね♪



＊素敵なバッグができました

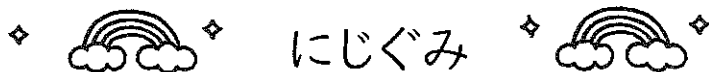
バザー当日に持ってきてね♪



年少あつまりで、初めて使う素材や道具の使い方を知り、全員が経験することで、遊びの中で作りたいものに出会った時に、“これあつまりでやったことある！やってみよう！”に繋がっていきます。（早速バッグ作りの翌日、ビニールテープを紙に貼って作品を作っている子がいました！）

これからもより豊かな遊びに繋がるように、あつまりで様々な経験を重ねていきたいと思います。

まい & ゆきえ



二学期から新しいお友だちを迎えているにじぐみさん。エントランスで「いらっしゃいます!」とおうちの方に手を振って、一生懸命自分で荷物を持っている姿は頼もしい限りです。休み明けで涙を見せていた子もありますが、新入のお友だちが楽しそうに遊んでいる様子を見ると、そちらの方が気になり涙も止まるようです。トイレも自分でできるようになった子が、「今日はお花のパンツ!」「立ってしてみる!(男の子)」など、トイレトレーニング中のお友だちに披露してくれています。子ども同士の刺激は何よりも効果的で、保育者もサポートしやすく嬉しく思っています。それでもトイレトレーニングは個人差がありますので、じっくり取り組んでいきたいと考えています。ご協力よろしくお願いします!

バザー楽しみだね♪

「幼稚園でおうちのひとたちがおみせやさんをしてくれるんだよ」とお話をした時に、にじぐみのみんなは「えー!？」と、とてもうれしそうな顔を見せてくれました。

そしてお買い物と言えは…という「バッグがある!」と即答してくれてびっくり!! エコバッグは子どもたちにもしっかり浸透しているんですね。にじぐみさんもバッグを作るけど、「自分のバッグ」だとわかるように好きな絵を描こうと声をかけると、みんな張り切ってクレパスを持ってきて描き始めました。

「これ〇〇ちゃん」と、自分の顔を描く子もいれば、「ママかいた♡」と大好きなおうちの方を描いたり、グルグルたくさん色を使って「にじー」「ぶどうかいた」と自分の思い描いたものを伸び伸びと表現している子もいました。

まだ指が思うように動かさなくても、自分が描いた線を「これは〇〇」と、ニコニコしながら教えてくれる姿に、自己表現のはじめの一步があるのだと思います。

また言葉にできなくても、楽しんで描いている姿に心の中でいっぱい言葉が溢れているようにも感じます。

また仕上げに毛糸で縁取りをしました。「あかがいい」「こんどはみどりにするー」と好きな色を選んで思い思いに毛糸を通していくと素敵な縁取りになりました。

裏にシールも貼っていくと、一人の子がお花のシールをいっぱい並べて「これならママもよろこぶね♡」と愛溢れる一言をポロリ。それから他の子も「ママがよろこぶねー」とロクに言いながら仕上げていました。

きっといつもおうちの方が子どもたちの作品を愛おしく大切にしてくださっているんだなと感じ、温かい気持ちになりました。

初めてのバザー!マイバッグを持って楽しんでくださいね。

(Akies☆)

